



# Off Shore



平成 27 年 12 月発行

## 看護部長からのメッセージ



看護部長室一同、皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

いい結果が出ているのだと思います。

皆様は国試に向けて一生懸命、勉強していることでしょうね。これからインフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行する季節です。国家試験を控え勉強も大切ですが健康管理が第一です。栄養のバランスや十分な睡眠の他に手洗いの励行など行い、万全な体調で試験当日を迎えてください。熱海から皆様全員の合格をお祈りしています。

では、良いお年をお迎えください。

2015 年も残りわずかとなりましたが皆様には、お元気で過ごしのことと思います。今年は暖冬だといわれ熱海は 12 月になっても暖かな日が続いていましたが、このところやっと年の瀬らしい気温になってきました。

今年も看護部便り「Off Shore」を発行することになりました。2016 年 4 月に当院に就職される皆様に当院の最新の状況や先輩たちの国試対策の体験などをお届けします。

今年は 4 月に 37 名の新卒看護師が就職しました。プリセプターはじめ先輩たちの指導と、皆の頑張りで看護師として成長しています。恒例の病院忘年会では 1 日目全員が出席し会を盛り上げてくれました。熱海病院は仕事以外でも職種間を超えてチームワークがよく、このような雰囲気も新人の育成に良い

## 病院忘年会

12 月 15 日、国際医療福祉大学 北島学長を迎え、国際医療福祉大学熱海病院忘年会が開催されました。会場となった熱海後楽園ホテルには、300 名余りの職員が集まりました。

佐藤病院長と北島学長の挨拶のあと、各部署のパフォーマンスが披露されました。今年は、息の合ったダンスで会場を盛り上げるチームが多く、それぞれ振り付けや衣装も工夫して、個性にあふれたステージを展開しました。審査をされた先生方も、順位をつけるのに大変悩まれたことと思います。結果は、リハビリテーション部が昨年度に続き優勝となり、見事 2 連覇を達成しました。

その後、大型テレビや CM でおなじみ某有名メーカーのクリーナーなど豪華景品を取り揃えた大抽選会が行われました。当選者が呼ばれるたびに、会場内には大きな歓声があがり、今年最後を飾るのにふさわしい楽しい宴となりました。



開会の挨拶をする佐藤病院長



## 院内クリスマスイベント



新生児室にいる赤ちゃんにもメリークリスマス！

毎年恒例のクリスマスイベントが12月25日に開催されました。

今年も静岡県立東部看護専門学校の学生約40名とサンタに扮したスタッフが病棟内を回り、入院患者様にプレゼントを届けました。患者様は突然の訪問に驚きながらも、嬉しそうな表情でプレゼントを受け取っていました。さらに、看護学生が「きよしこの夜」を歌い出すと、一緒に口ずさむ患者さんの姿も見られました。

その後、大会議室ではクリスマスコンサートとして、国際医療福祉大学小田原保健医療学部の1～3年生によるダンスやハンドベルの演奏、病院職員のピアノ演奏、コーラスが披露され、最後は「赤鼻のトナカイ」を会場にいる患者様と一緒に歌いました。

佐藤病院長には、今年初めてクリスマスコンサートに参加していただきました。素晴らしいピアノ演奏に、患者様だけでなく、職員も学生も一同に感動していました。リハビリ科の佐々木医師のジャズピアノも多くの患者様を魅了し、アンコールが出るほどでした。また、授業終了後駆けつけた学生たちも、この日のために練習を重ねてきた成果を披露しました。学生たちの明るくさわやかな歌声で、会場はクリスマスらしい、楽しく、温かな雰囲気になりました。



## 「Off Shore」の由来

サーファーが海に来て一番初めに行う事といえば、その日の波の状況を判断することです。そこで、波の状況が on shore だと「あ～がっかり・・・」ですが、off shore だと「よ～し、ヤルぞっ！」と気合が入ります。

この off shore (オフ・ショア) とは本来、「海岸・河岸から離れる」という意味で「国または本土から離れた地域」というニュアンスで用いられます。

さて、サーファーが「なぜ、off shore だと気合が入るのか？」というと、サーファー達はこの off shore を「陸から海に吹く風」という意味で使用しています。

逆に、on shore は「海から陸に吹く風」という使い方です。陸風の off shore は、波に対して向かい風となる訳ですから「波が立つ」即ちサーフィンをするのに適した波に変えてくれ「いい波」となる訳です。

皆さん off shore の意味、分かりましたか？

我々看護部は、あえてサーファー用語として用いられる「Off Shore」を看護部だよりのタイトルとして選びました。どのような逆風が吹こうとも、悠々(ゆうゆう)と波を乗りこなして行こう！という強い一念からです。卒業までの間、皆様に色々な逆風が吹くかもしれませんが、その時は是非この「off shore」の意味を思い出して下さいね・・・そして、来年は我々看護部の一員として共に「波乗り」しましょう！！

